

## 平成21年度議会報告会における「議会に対する意見・要望(34件)」の回答

### ○ 議会報告会について

No.	意見・要望の内容	回 答
1	報告会の資料に美唄の重要産業である農業問題がないのはおかしい。	農業は商工業と共に本市の重要な産業と認識しておりますが、報告会は議会の活動状況や予算の審議状況のほか、今回は特に重要事項として「市の財政健全化」と「市立病院の経営再建」に絞って報告をさせていただきましたので、ご理解をお願いします。
2	報告会開催は良いが残念なのは参加者が少ない。地域の協力などで増やす工夫を。出来れば資料の事前配布を。	報告会の開催にあたっては、自治会内の回覧など地域の皆様のご協力をいただきましたが、今後は議員が直接自治会長さんを訪問し、ご協力をお願いするなど、より多くの皆様にご参加いただけるよう、さらに周知方法を工夫して参ります。また、資料については、事前の全戸配付は困難ですが、市役所等への事前配置などに今後努めて参ります。
3	報告会を続けるなら同じ議員が来るべきだ。	報告会は、全議員が4班に分かれて各会場で開催することとしておりますが、多くの方々と接することも大切であるとの考えから、それぞれの担当会場は特定しないこととしております。なお、どの会場においても同じ対応に努めて参りますので、ご理解をお願いします。
4	議会報告会は今後も継続実施出来るのか。取りやめた地域(他市の議会)があると聞くが美唄市議会は心配ないか。	議会の責務として、議会活動の状況報告や市民の皆様と直接対話する機会を設けることが大切と考え、報告会を実施することとしたところであり、今後も工夫をしながら継続して参りたいと考えております。
5	議会報告会の開催時期の変更は出来ないか。この時期は農作業で忙しい。	報告会で市民の皆様から寄せられたご意見等を次年度の市政に反映させていくことが重要と考え、また、農作業の関係についても出来る限り繁忙期に重ならないよう配慮した中で、概ね6月上旬に開催することとさせていただいたところですので、ご理解をお願いします。

## 平成21年度議会報告会における「議会に対する意見・要望(34件)」の回答

No.	意見・要望の内容	回 答
6	議会報告会という「報告を聞くだけの場」と思うのでは。参加者を多くするためにも名称を変えた方がいいのでは。	議会活動の状況等について説明責任を果たしていくという考え方から「議会報告会」という分かりやすい名称にさせていただきましたが、市政に対するご意見や地域の課題等についても意見交換をさせていただく機会として、多くの皆さんにご理解いただき参加いただけるよう努めて参ります。
7	報告会の資料はイラストや見出しを工夫し、もっと読みやすくすべき。	経費面での制約もありますが、読みやすく、分かりやすい資料づくりに今後努めて参ります。
8	議会報告会は大変有意義であり、何故今まで出来なかったのか。今後は是非続けていただきたい。	平成19年に制定した「まちづくり基本条例」に議会の責務の規定を定めたことを契機に、具体的な取り組みについて検討を重ね、報告会を開催することと致しました。今後も工夫をしながら継続して参りたいと考えております。
9	議会報告会の市民への周知はどの様にしたのか。(今後の在り方について。)	今回は最初の報告会ということもあり、実施の前に自治会長さんとの懇談会を開催し、趣旨をご理解いただくと共に、回覧板、議会だより、ホームページ、新聞、ポスター掲示等でご案内をさせていただきました。今後は議員が直接、自治会長さんを訪問し、ご協力をお願いするなど、より多くの皆さんにご参加いただけるよう、さらに周知方法を工夫して参ります。
10	議会報告会開催要領第4条(現第3条)「議員の発言」に、個人の見解を述べる場としないとあるが、会派の考えなど議員の見解なくして市民との対話が図れるのか。何のための報告会なのか。	議会として実施する報告会であることから、一定の制約はありますが、市民の皆さんから議員個人の見解を求められた場合には、見解を述べることのできる取り扱いとさせていただいております。
11	報告や意見が一方向的なものにならぬように運営方法の検討を願います。	報告会の運営にあたっては、ご指摘の趣旨を十分踏まえ、今後とも留意して参ります。

## 平成21年度議会報告会における「議会に対する意見・要望(34件)」の回答

No.	意見・要望の内容	回 答
12	議会側が報告会をするのであれば、主催者（議会）が住民に周知すべきものと考えます。	今回は最初の報告会ということもあり、実施の前に自治会長さんとの懇談会を開催し、趣旨をご理解いただくと共に、回覧のご協力をお願い致しました。そのほかに議会だより、ホームページ、新聞、ポスター掲示等でご案内をさせていただいたところです。今後とも、より多くの皆さんにご参加いただけるよう、自治組織における回覧については、ご協力をお願いして参りたいと考えておりますので、ご理解を願います。
13	議会報告会や市民への環流は、市政だよりの綴じ込み等で充分足りている。残りは議員個々の活動が重要と考える。	議会報告会は、議会全体の活動に関する情報を市民の皆さんにご説明すると共に、直接対話することを通して、市政に対するご意見や地域の課題などを共有し、今後のまちづくりに市民の皆さんの声を反映させていくことを目的としておりますので、今後も多くの市民の皆さんにご参加いただきたいと考えております。
14	議会の報告に終わらず地域の意見や要望等に重点を置くべき。	報告会の実施に際しましては、議会活動等に関するご説明のほか、地域の皆さんからご意見やご要望を伺う時間を持たせていただきました。今後ともこのような地域の皆さんとの懇談の場を大切にして参りたいと考えております。
15	一番関心があるのは新年度予算なので、予算が決定してからの報告ではなく開催時期を新年度予算に合わせた時期に開催し、みんなの意見を聞いてもらいたい。また、実際に2時間ではさわりしかできないのではなにか。	開催時期につきましては、市民の皆さんから寄せられたご意見等を次年度の市政に反映させていくことが重要と考え、その上で概ね6月上旬に開催することとさせていただきました。また、開催時間につきましては、市民の皆さんにお集まりをいただく上でも2時間が限度とさせていただきましたが、今後とも内容を工夫するなど実りのある報告会にして参りたいと考えております。

## 平成21年度議会報告会における「議会に対する意見・要望(34件)」の回答

### ○ 議会改革について

No.	意見・要望の内容	回 答
16	議会日程を早く知らせてほしい。	定例会・臨時会の開催時期につきましては、開会の7日前に市長が告示することで開会日が決定し、その後、開会4日前の議会運営委員会において審議方法等を協議し、議会日程（本会議・委員会等の日程の詳細）が決定されます。これら議会の日程につきましては決定次第、ホームページに掲載するなど周知に努めているところです。なお、議会だよりでは次回の開催について、予定ではありますが、おおよその時期をお知らせしており、また、議会事務局にお問い合わせがあった場合にも、可能な限り予定についてお知らせさせていただいております。 議会日程の周知に関しましては、議会改革の検討事項の一つとして、議会内でもさらに検討することとしておりますので、ご理解を願います。
17	市政の課題（陳情・請願等含む）について意思決定する際、論点・争点を明らかにする努力を。	議会の責務として、議決にあたりましては意思決定の過程とその妥当性を明らかにするよう、質疑や討論の中で更に努力をしていくほか、自由討議制の導入などにつきましても継続して検討して参りたいと考えておりますので、ご理解を願います。
18	職員給与15%カットに比し、議員12%は少ないのでは。定数を含めて考えて。	議会経費の削減につきましては、議員報酬等の削減のほかにも政務調査費の支給凍結や、行政調査の実施凍結など、議会独自に取り組んできており、これら実質削減額では約15%となっておりますので、ご理解を願います。なお、議員定数につきましては、平成21年度中に今後の考えをお示しできるよう、継続して検討して参りたいと考えております。
19	議員報酬を下げればいいとの考えは正しくない。最低限の報酬を付けて議員活動をきちんとしてもらうことが大事。「議会活動をするのに16名が最低か」の定数議論が先だ。現在の定数を妥当と判断するか。	議員定数につきましては、平成21年度中に今後の考えをお示しできるよう、継続して検討して参りたいと考えております。

平成21年度議会報告会における「議会に対する意見・要望(34件)」の回答

No.	意見・要望の内容	回 答
20	海外派遣は凍結ではなく、やめるべきだ。	海外派遣につきましては、現在実施を凍結しておりますが、その必要性を全く否定するものではなく、将来、派遣することが重要不可欠で、なおかつ市民のご理解が得られると判断される場合には、議会の議決を経て派遣することも想定されます。したがって、今後それらに合致した派遣規準を設定するとともに、現状においては実施凍結を継続して参りたいと考えておりますので、ご理解を願います。
21	議会改革として議員報酬削減はそれとしても、そもそも議員は矢祭町のようなボランティアなのか、栗山町のようにプロを求めるのか、あるべき姿を示すことが先決ではないか。	今後の議員定数を考えていく上で関連がありますので、その中で継続して検討して参りたいと考えております。
22	会派制を無くし議員が一丸となるべきでは。	今回の議会報告会をはじめ、会派の垣根を越えた取り組みも行ってきておりますが、会派制のメリット・デメリットを含め、継続して検討して参りたいと考えております。
23	選挙の公費負担を減らすべきだ。	選挙運動の公費負担の関係につきましては、継続して検討して参りたいと考えております。
24	議員が辞職した場合、日割り計算で払うべきではないか。また、議員報酬は日割り計算すべきだと思う。	平成21年12月に条例改正を行い、就任時と同様に辞職の場合も日割り計算によって支給することに改めました。なお、議員報酬の日割り(日当制)につきましては、議員定数と併せて継続して検討して参りたいと考えております。
25	議員の数を増やして日当制にすべきでは。	今後の議員定数を考えていく上で関連がありますので、その中で継続して検討して参りたいと考えております。

## 平成21年度議会報告会における「議会に対する意見・要望(34件)」の回答

No.	意見・要望の内容	回 答
26	議員の条例定数について、隣の岩見沢市は約9万1千人の人口で議員定数が26名、市民約3,500人に対して1人の議員、美唄市は約2万7千人の人口で定数が16名、市民約1,700人に対して1人の議員だが、次期の改選時にはもう少し減らしたほうが良いのではないか。	議員定数につきましては、平成21年度中に今後の考えをお示しできるよう、継続して検討して参りたいと考えております。
27	今の議会は機械的な質疑・答弁となっており、道議会でも一問一答について議論されている。問題提起に対する理事者側のよりよい答弁を引き出すために一問一答を検討願いたい。	議会審議の充実を図る観点から、継続して検討して参りたいと考えております。

### ○ 議会だよりについて

No.	意見・要望の内容	回 答
28	議会だよりのページ数を増やし、もっと内容を詳しく。	経費面での制約もありますが、内容の充実に向け、市民モニターの公募など、市民の皆さんのご意見を紙面づくりに反映していく試みにも今後取り組んで参りますので、ご理解を願います。
29	議会だよりの内容をもっと読みやすく工夫すべきだ。	経費面での制約もありますが、内容の充実に向け、市民モニターの公募など、市民の皆さんのご意見を紙面づくりに反映していく試みにも今後取り組んで参りますので、ご理解を願います。

## 平成21年度議会報告会における「議会に対する意見・要望(34件)」の回答

### ○ その他

No.	意見・要望の内容	回 答
30	財政赤字が出来た原因と責任を明らかにし、その上で今後このような間違いは絶対起こさないと決意のほどを示してほしい。	まちづくり基本条例に定めた「市議会の権限と責務」の理念のもと、今後とも市議会の果たすべき役割を常に念頭に、長期的展望をもって市政の意思決定に臨むと共に、その点検・改善に努めて参りたいと考えております。
31	財政健全化も大事だが、人口減少対策について市の政策が見えてこない。議会としても議論をしていただきたい。	市の財政健全化計画（素案）が示された際に、市長に提出した要望書の中で「市民が夢と希望をもち、美唄の地に住み続けたいと思える明るい事業やシステムづくりにも財源を配分し、元気の出る計画にすべき」との提言も行って参りましたが、今後、市の新しい総合計画も策定されますので、美唄の将来を見据えた議論を重ねると共に、人口減少対策が講じられるよう努めて参りたいと考えております。
32	市の建設事業は少ないから議会で国道事業に地元業者が参入出来るよう議決を。	議会としての対応には限界がありますが、関係業界のご意見や実態の把握に努めるなど、出来ることから取り組んで参りたいと考えております。
33	市議会の権能からすれば確かに理事者が提案する事項（条例を含む）について質疑や意見を言い、採択することが本務だと思うが、美唄の現状打開の方策や将来像について、理事者と共に方策を考えるべきではないか。単なる形式的な議会運営では市民の共感を得られないのではないか。	これまでも本市の現状や目指すべき将来像について議論し、提言も行って参りましたが、市の新しい総合計画の策定も予定されておりますので、未来につながる計画となるよう、今後とも様々な観点から議論を重ねるなど、市議会の役割を果たして参りたいと考えております。
34	地域の教育について、高校の間口が減になる時だけ議会が動くのではなく、常に学校との連携により地域の教育の充実に応えていただきたい。	市には「美唄市高校問題等対策協議会」が設置されており、その構成員として市議会議長が参画しておりますが、今後は時機を失しない情報交換も含め、協議会に対して意見を反映して参りたいと考えております。